## 甲貨市 接到金色的

2021 vol.32 2.15

Agriculture committee.

02 輝け未来

「農地利用最適化推進施策に関する意見書」の回答

03 獣害対策/女性農業委員の活動/一農家の独り言

04 農業委員会の活動/総会取扱件数

**05** 「人·農地プラン|

06 地域で頑張る農業者紹介/編集後記



## アグネット深川

## Q アグネット深川とは

Α 立され8年目 組合法人です。 63戸の内、26戸で構成する農事 甲南駅周辺に位置する深川 総戸数290戸、農家戸数 平成25年度に設

は、農業は儲か



## 85 a の経営体 心に進める、 機械受託を中 発足当初から になります。 ha·飼料用米 稲 5・2

水

## 苦労や課題は

Q

A 川地区でも谷に入り組んだ圃場1hは全面受託しています。深 繕費も机上では計算がつかず、 作業を終えることができず、修 が多くあります。標準時間内で びつで、重粘土・粘土質の圃場 は整備されておらず、形状もい 赤字の原因ともなっています。 機械受託が主ですが、農業者 高齢化で、 飼料用米を含む約

## Q 力を入れていることは

A す。 深川で守ろう 深川の農地は 2つあり 1つ目は、



アップの検討です。 してみます。最後に売上金額 減らすなど、本当に必要か自問 資材費の低減、草刈りの回数を 械作業をしない(修繕費削減)、 を抑える、フルスロットルで機 と頑張っています。不要な経費 りませんが、損を少なくしよう

## Q 今後は

A すが。 が多く、課題解決が永遠に続く 抑えるために地産地消が原則で はないでしょうか。流通費用を 見合った収穫物の価格アップで 題です。日本の農業を守るため 特に機械更新は難しく、 問 のではないでしょうか。後継者  $\mathcal{O}$ い)、機械更新など。現状では 解決しなければならない課題 補助事業よりも、生産原価に ]題、収支問題(赤字を出さな 死活問

> 地利用最適化推進施策に関する 地域農業者の声を反映した「農 以下の 討 農業機械のリース制度の検

農地利用最適化推進施策に関する意見書

意見書」を市長に提言し、 回答(⇒)がありました。

①農業委員・推進委員の活動で ⇒農用地区域での「守るべき農 休農地の対策 は発生防止が難しくなった「遊 農業再生協議会での「遊休 地」との棲み分け

②経年劣化で農業者の負担とな る獣害防止柵の維持補修 新支援制度による「獣害対策の 更

農地対策計画」の策定検討

⇒侵入防止柵修繕の継続

地域の緩衝帯整備を支援

③地域農業を支える兼業農家の による「小規模農業者の支援 離農を防ぐ機械購入助成制度 入事業を復活 山間地域農業機械設備導

> ④農業委員会がコーディネー ⇒旧町単位、 のモデル集落を設定した作成 ター役を担う「人・農地プラン 見直し支援 会を実施 集落単位の説明

モデル集落の設定

⑤新規就農者の農業経営が軌道 ⇒県、市、JA、中間管理機構、 よる「新規就農者の支援\_ に乗るまでのサポート体制に ポートチームで支援 日本政策金融公庫等のサ

※コロナ禍での農業経営の維持 ⇒高収益作物· 安定のための市独自施策 支援 肉用牛の独自

K

収入保険制度の加入促進

(回答)



## THE PERSON の活動

食育、地産地消、直販所、6次産業化 などが注目されるなか、地域農業の活性 化に欠かせない女性農業者を支える女性 農業委員の役割も大きくなっています。 また、農業委員会活動の2本の柱のひと つ「農地を活かす |活動には、コミュニケー ションが欠かせません。例えば、「人・農 地プラン」のコーディネーター役などは、 その能力が高いとされる女性農業委員が 必要とされると思っています。

甲賀市農業委員会では3名の女性農業 委員が、感性や視点を活かして活動して います。また新しい農業委員会制度となっ た2期目、滋賀県では2名の農地利用最 適化推進委員も誕生しました。

55名で組織された湖国女性農業委員・ 推進委員協議会では、甲賀市農業委員会 副会長の西田くみ子委員が会長に就いて 活躍しています。 (0)

日

害防

止

金網柵

の下

部

青

色

0) 防

ネ

}

イ

ノシシも生存本能を働かせるため、

張

ったイノシシの

侵入防止の実証

実験 風

で、 ッ

高 を

い実証効果(金網破損ゼロ

)が確認されまし

な対策を模索しながら取り組んでいきます。

まで効果が持続するかわかりませんが、

新た

0

付

切り

た。

興事

務所が水口

町

区で実施した、

獣

間、

甲

賀農業農村

月

か 5

3

か

月



## (青色のネット)



では、 れば、生産者はとても助かります。」と、 の侵入が防止でき、 峨区へネット資材が提供され、美しい嶬峨保 としてイノシシの侵入防止につながります。 全会の皆さんにより取付けられました。 10 月、 の苦労も忘れて喜んでおられました。 「青色ネット 甲賀市林業振興課獣害対策室から嶬 で、 農産物の被害が少なくな しばらくはイノシシ

地

元

輝き、

## 独 農家 b 0)

することで農作物

へ の

執着をなくさせ、

この防風ネットは、

イ

ノシシの目

線

を遮

が入り、田 に変わっていく景色を見るのが好 田 に応じて、 植えの準備で田 春の光を受けてキラキラ 田 んぼ 0 元ぼに水 姿が次

ゅうたんを敷き詰めたような濃い緑に変わって 株の には黄 田 跡の上を秋風が吹き一年の終わりを 植 え 金色に染まり、 の後は淡い緑色になり、 刈り取った後には、 瞬く間にじ

きた。 には、 らな 荒れ始め なった。 た時代の事である。 た両親の姿を思い出す。 猫の額ほどの の中腹まで田んぼがあり、 昔と景色が変わったものだ。 に目を移 丰 そんな田 た。 圃場整備事業を進め、収入が少なく、きつい農 いほどの荒れた地域 景色が様変わりしているのだろう。 しかし今、 ている。 うすと、 茂った田んぼを見るようになった。 小さな田んぼの作業に汗を流 今の子供たちが大人にな 元は田んぼであったこともわ その水田がすごいスピードで きつい農業をする人が減 しかし社会構造が大きく変わ ぼ 農業が主たる産業であ 0 が広がっている。 ぼ ため池から水を取 私が子供の頃 水田環境も随 つと背高泡立ち 分よく して は、 随 って 分、 Ш Vi か

③ 甲賀市農業委員会だより vol.32

地

は、

やり



# 農業委員会の活動

制度の運用で、優良農地の確保、有効利用を図っています。 農業委員19名、 私たち農業委員会は、「法令遵守の申し合わせ決議」を総会議決し、 農地利用推進委員45名が高い倫理観をもっての農地



農地を

る

農地の権利移動(売買・貸借) 認可業務の適正執行 や農地転用など法令に基づく許

## 農地を 活 かす

集積・集約、 遊休農地対策、担い手への農地 よる農地利用最適化の推進 新規参入の促進に



つの しています。 域で頑張る農業者を支える活動を 地域の農業者の声を反映した5 地域の農業事情に応じて、 「地域ブロック会議」を拠点 地

## 農業後継者

刻で、 ことも必要です。 2206戸(2020年農林業セ も少なくありません。農家戸 農業者の高齢化や後継者不足は深 ンサス概数値)まで減少し、 人・農地プラン」の 域農業の未来設計 担い手の確保が困難な集落 新規参入に活路を見い 策定でも、 図となる だす 新規

区に続き、 平成23年度の土山町鮎河・山内学 助となるよう、農業委員会では、 そうした農業従事者の確保の一 令和2年度には信楽町

> ころです。 積を50aから30aに引き下げたと 朝宮学区でも、 農地 取得の下 限 面

## (遊休農地)

図っています。 中間管理機構に繋いで農地活用を 有者の「利用意向調査」を実施し、 確認した荒廃農地(遊休農地) 年実施の「農地利用状況調査」 遊 農地 休農地の発見・指導に努め、 パ トロー ルを毎月実施 所 Ļ で 毎

それでも、農業従事者の減少、

放置された農地は、 ha)となるなど、 雑草の また獣害な 周辺農地 (うち遊 繁茂

「農地を守る」こ は所 有

がります。 とは、「地域を守る」ことにつな

## 総会取扱件数

(令和2年1月~令和2年12月)	
農地法第2条申請 (農地でないことの証明)	10件
農地法第3条許可申請 (農地の売買・貸借)	26 件
農地法第4条許可申請 (自己所有地の転用)	30 件
農地法第5条許可申請 (農地を売買・貸借して転用)	75 件
農地法第4条・第5条による 事業計画変更承認	1 件
民事執行法による農地等の売却に係る 農地法の処理	0件
農地法第4条届出	18件
農地法第5条届出	50 件
農地法施行規則第 29 条届出	4件
農用地利用集積計画決定 (利用権等設定)	525 件
田畑転換等形状変更届出	3件
農業経営改善計画認定申請	2件
計	744 件

が管理するのか、 お悩みになられ

され

決 域 悩 以下「プラン」)です。 や集落で農地の受け手等を取 め みや不安を解消するために、 が 「人・農地プラン」 地 'n

# 将来の農地の担い手は誰?

今耕作している農地を将来だれ

7 なったらどうしようと、不安を感 ておられませんか。そういった ませ ている農業を引き継ぐことに 6 か。 あ るい はご家族

らず、 がない、 が策定され ないなど、 市 内 策定できていない集落が で 規模拡大する担い 農地の預け先が見つ ていますが 58地区で 「プラン」 営農組

んなくないことがわかります。 い面積 積 (策定済み)、 (未策定担い手なし) 策定が見込める集落が て、 確化され 地域の担 今後 未策定 農地 7 0

> いをサ しを進 ラン 市 を策定する集落の ポー めていき、 県、JAにご相談ください 1 ますので、 集落での 掘 お気軽 話し合 ŋ 起こ

## 「人・農地プラン」の策定を

る面 集落でも、 地域別に示しています。 は農地の受け手を決めることが難 策定担い手あり)、および現状 の受け手候補がい 手が明確化されていないが、 り地域の担い手が明 ン」の策定が見込まれる面積 下 0 グラフは、 「プラン」 13

将来の人と農地について!

話し合いませんか?

◆ 自分は、あと何年農業を続けていけるかな

だから今…

5年先、10年先の地域の農地を

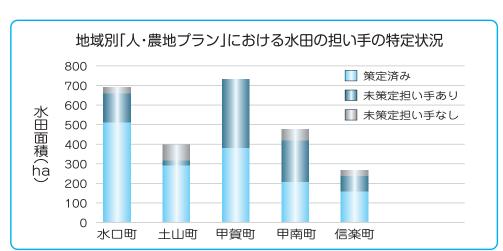
話し合っていきましょう。

だれが、どうやって守っていくのか、

◆ この先、耕作をやめてしまう仲間が増えていきそうだな

▶ いざという時、だれか農地を引き受けてくれる人はいるのかな

人・農地プラン



賀農業センターでは、

新規に

市

県、JAなどで組織した甲



信楽町牧

祖父と父の名前から命名した農園、 『ぶどうや勇多八』でお話を伺いました。 県立農業大学で一から農業を勉強され、 就農して3年目。勤めを辞めた時、ご 両親から[農業したらどうや]と勧めら れたのがきっかけだそうです。



## □ なぜブドウ栽培を?

A 栗の栽培で6次産業までつなげようと 考えましたが、指導員がおられず断念 しました。それで指導員が充実したブ ドウの栽培を始めました。

## Q 苦労されたことは?

A 単管パイプの組み立てです。近所の方 や農大の友達に手伝ってもらって、何 とかできあがりました。本当に助かり ました。

## □ 農業への思いは?

A 蕾から房になる成長は見ていて楽しい。 剪定は無心になれる大好きな作業です。 自分に合っている仕事だと思います。

## □ 伝えたいことは?

A お客様から「美味しい」と言ってもらっ た時は苦労も吹っ飛びます。生活が確 立できる収益には、いろんな方面から 販路を考えなければと思います。

「楽しい」と繰り返しおっしゃって、笑顔で 話される姿が印象的でした。 ( | )

農業者年金加入条件)農業者年金は、次の要件を満たす方はどなたでも加入できます。

D60歳未満の方 ●年間60日以上農業に従事(配偶者・後継者も可) ●国民年余第1号被保険者

甲賀市農業委員会事務局 TEL 69-2262

JAこうか営農企画課 TEL 62-0720



■発行日 毎週金曜日 ■購読料 1ヶ月 700円

申 込

農業委員会事務局 または地区農業委員へ

新しい編集委員での発行となりました。先祖様が守ってこられた農地 を大切に受け継がれた農業者の皆様、そして農業に夢を抱いて新しく

就農される皆様、コロナ禍にも負けない希望となる「農業委員会だより」として情報を発 信していきますので、よろしくお願いいたします。 (F)